

令和6年度学生意識調査結果報告—性の多様性—

【実施期間】

2～4年生:新学期オリエンテーション(4/8～4/9)で実施

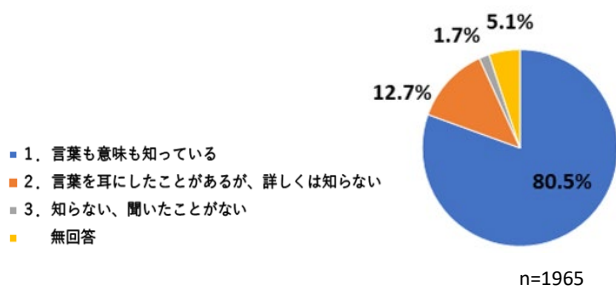
1年生:9月の全学共通教育及びコース科目内で実施

【用語に関する知識について：設問(1～4)】

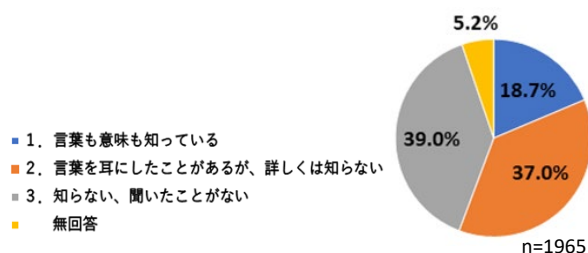
性の多様性に関する用語のうち、「LGBTQ」「カミングアウト」は、約8割の学生が「言葉も意味も知っている」と回答したが、「SOGI」「アウティング」は、7割の学生が「詳しく知らない」「知らない・聞いたことがない」と回答。

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

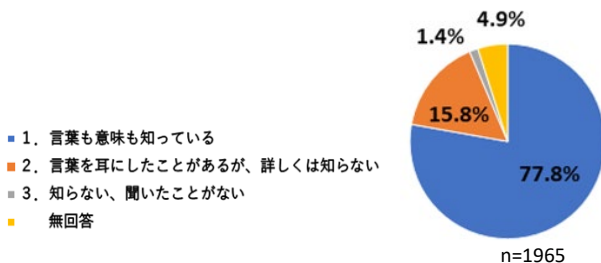
(1) LGBTQという言葉を知っていますか。
またその意味を知っていますか。



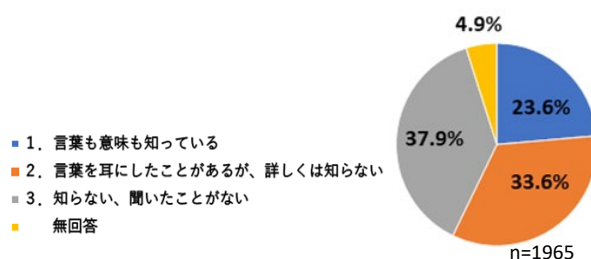
(2) SOGIという言葉を知っていますか。
またその意味を知っていますか。



(3) カミングアウトという言葉を知っていますか。
またその意味を知っていますか。



(4) アウティングという言葉を知っていますか。
またその意味を知っていますか。



【大学の環境について：設問(5～8)】

LGBTQの学生にとって「過ごしにくい・とても過ごしにくい」と感じている学生および、からかい等を学内で見聞きしたという学生が少数ながら存在。

(5) 県立広島大学はLGBTQの学生に対してどのような環境だと思いますか。



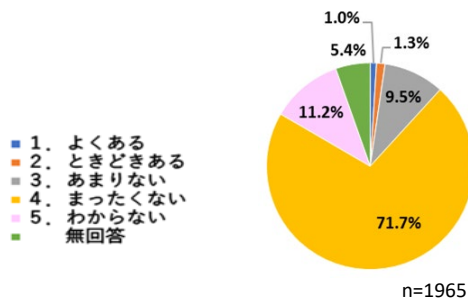
(6) (5) の理由（意見を分類して表示）

「過ごしやすい・とても過ごしやすい」の理由	件数
授業・イベントなどで学ぶ機会がある	24件
施設（多目的トイレや実習服等）・制度（カブライン）がある	34件
差別的言動を見聞きすることがない	30件
多様性や他人を尊重する学生・教員が多い	64件
その他	8件

「どちらでもない」の理由	件数
取り組みを知らない・配慮を見かけない（トイレ等）	70件
当事者に会ったことがない・感じ方がわからない	63件
考えたことがない・よく分からない	67件
肯定的・否定的の両面がある	10件
その他	8件

「過ごしにくい・とても過ごしにくい」の理由	件数
取り組みを知らない・配慮を見かけない（トイレ等）	17件
否定的な雰囲気・発言	6件
その他	8件

(7) 県立広島大学に入学後、LGBTQ等、性の多様性に関する差別的発言、からかい、いじめなどを見聞きしたり受けたりしたことはありますか。



(8) 差別的発言・からかい・いじめなどを見聞きしたのはどのような場面・内容でしたか。（自由記述）

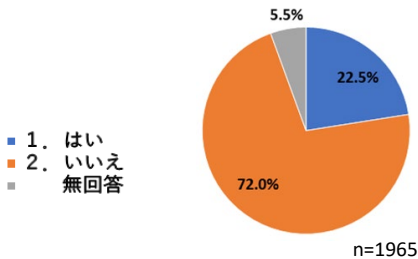
以下のような場面・内容が寄せられました。

- ・ SNSやメディアで
- ・ 授業や学内のイベントで
- ・ 無意識に
- ・ 友達同士で
- ・ ブラックジョーク
- ・ 噂 など

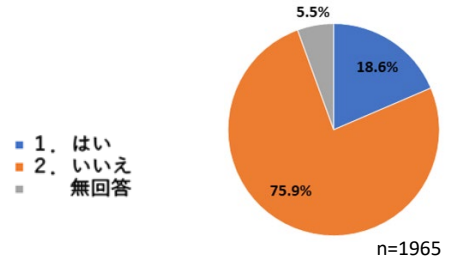
【ガイドライン・相談窓口の認知度：設問（９～１０）】

7割以上の学生が「ガイドライン」の存在や相談窓口があることを知らないと回答。

(9) 本学はLGBTQ等、性の多様性に関する対応ガイドラインを策定し、対応を行っていますか、知っていますか。



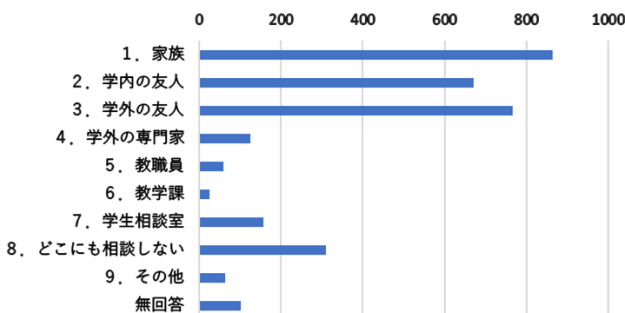
(10) 本学では、LGBTQ等、性の多様性に関する相談を教学課で受け付けています。知っていましたか。



【相談先や学内での相談対応に関する要望：設問（１１～１２）】

家族や学外の友人に相談すると回答した学生が多く、学内の相談環境については守秘義務の徹底等、安心して相談できる環境に関する意見があった。

(11) LGBTQ等、性の多様性に関する悩みの相談をする場合、どこに相談しようと思いますか。（複数回答可）



(12) LGBTQ等、性の多様性に関する懸念・心配事について本学で相談する際に、どのような対応が望ましいと思いますか。希望があれば教えてください。（自由記述）

以下のような要望・ご意見が寄せられました。

- ・ 守秘義務の徹底
- ・ 専門家による相談対応
- ・ オンライン予約など敷居を下げる工夫
- ・ 固定観念を押し付けず、個別性を尊重する
- ・ 干渉しすぎない対応

まとめ

性の多様性に関する本学の状況として、「LGBTQ」など基本的な用語の認知度は高い一方で、「アウティング※」といった人権に関わる用語の認知度が低いこと、本学の具体的な取り組み（ガイドラインの存在、相談窓口が教学課であること）があまり学生に知られていないといった課題が明らかになりました。LGBTQ等の人々に対する差別的な言動を見聞きしたことがないという回答が多く寄せられました。しかし少数ながら、からかい等を学内で見聞きしたという回答もあり、見過ごしてはならない問題と考えます。これらの課題を改善するための啓発・介入を行っていく必要があります。

設備面に関しては、トイレへの意見が多く寄せられました。多目的トイレは備わっているものの、誰もがより利用しやすいトイレにしていくために工夫が必要と考えられます。

これらの結果をもとに、大学としてさらに取り組を進めてまいります。意識調査にご協力くださった学生の皆さん、誠にありがとうございました。

（※アウティング…ある人のSOGI（性的指向・性自認）を本人の許可なく他者に漏らすこと）

【参考資料】 令和6年度学生意識調査結果―性の多様性―

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

(1) LGBTQという言葉を知っていますか。またその意味を知っていますか。

	全学	
1. 言葉も意味も知っている	1582	80.5%
2. 言葉を耳にしたことがあるが、詳しくは知らない	249	12.7%
3. 知らない、聞いたことがない	33	1.7%
無回答	101	5.1%
回答者数	1965	

(2) SOGIという言葉を知っていますか。またその意味を知っていますか。

	全学	
1. 言葉も意味も知っている	367	18.7%
2. 言葉を耳にしたことがあるが、詳しくは知らない	728	37.0%
3. 知らない、聞いたことがない	767	39.0%
無回答	103	5.2%
回答者数	1965	

(3) カミングアウトという言葉を知っていますか。またその意味を知っていますか。

	全学	
1. 言葉も意味も知っている	1529	77.8%
2. 言葉を耳にしたことがあるが、詳しくは知らない	311	15.8%
3. 知らない、聞いたことがない	28	1.4%
無回答	97	4.9%
回答者数	1965	

(4) アウティングという言葉を知っていますか。またその意味を知っていますか。

	全学	
1. 言葉も意味も知っている	464	23.6%
2. 言葉を耳にしたことがあるが、詳しくは知らない	660	33.6%
3. 知らない、聞いたことがない	744	37.9%
無回答	97	4.9%
回答者数	1965	

(5) 県立広島大学はLGBTQの学生に対してどのような環境だと思いますか。

	全学	
1. とても過ごしやすい	124	6.3%
2. 過ごしやすい	319	16.2%
3. どちらでもない	622	31.7%
4. 過ごしにくい	47	2.4%
5. とても過ごしにくい	6	0.3%
6. わからない	743	37.8%
無回答	104	5.3%
回答者数	1965	

- (6) 県立広島大学に入学後、LGBTQ等、性の多様性に関する差別的発言、からかい、いじめなどを見聞きしたり受けたりしたことはありますか。

	全学	
1. よくある	19	1.0%
2. ときどきある	26	1.3%
3. あまりない	186	9.5%
4. まったくない	1408	71.7%
5. わからない	220	11.2%
無回答	106	5.4%
回答者数	1965	

- (7) 差別的発言・からかい・いじめなどを見聞きしたのはどのような場面・内容でしたか。

・SNSやメディアで ・授業や学内のイベントで ・無意識に ・友達同士で ・ブラックジョーク
・噂 など

- (8) 本学はLGBTQ等、性の多様性に関する対応ガイドラインを策定し、対応を行っていますが、知っていますか。

	全学	
1. はい	442	22.5%
2. いいえ	1414	72.0%
無回答	109	5.5%
回答者数	1965	

- (9) 本学では、LGBTQ等、性の多様性に関する相談を教学課で受け付けています。知っていましたか。

	全学	
1. はい	365	18.6%
2. いいえ	1491	75.9%
無回答	109	5.5%
回答者数	1965	

- (10) LGBTQ等、性の多様性に関する悩みの相談をする場合、どこに相談しようと思いますか。(複数回答可)

	全学	
1. 家族	863	43.9%
2. 学内の友人	671	34.1%
3. 学外の友人	766	39.0%
4. 学外の専門家	125	6.4%
5. 教職員	60	3.1%
6. 教学課	26	1.3%
7. 学生相談室	157	8.0%
8. どこにも相談しない	310	15.8%
9. その他	63	3.2%
無回答	102	5.2%
回答者数	1965	

- (11) LGBTQ等、性の多様性に関する懸念・心配事について本学で相談する際に、どのような対応が望ましいと思いますか。希望があれば教えてください。

・守秘義務の徹底 ・専門家による相談対応 ・オンライン予約など敷居を下げる工夫
・固定観念を押し付けず、個別性を尊重する ・干渉しすぎない対応